

機器にとって過酷な高温多湿のハウス内で
温度・湿度・CO₂などのデータを確実に収集

ワイヤレスセンサー実証事例

ハウス内のデータ収集の実証実験の中で、収集が困難だった2.4GHzに代わり
920MHzを採用した無線通信モジュールのセンサーをスマートアグリ研究会で開発。
いわき市のあかい菜園様において実証を行い、
高温多湿という精密機器にとって過酷な環境下でも問題なく動作することを確認しました。

●あかい菜園(スマートアグリ研究会/実証実験ハウス)



株式会社メック

センサー開発



富士アイティ株式会社

データ収集装置
(FITSAΣ)提供



920MHzモジュール※外付けANT

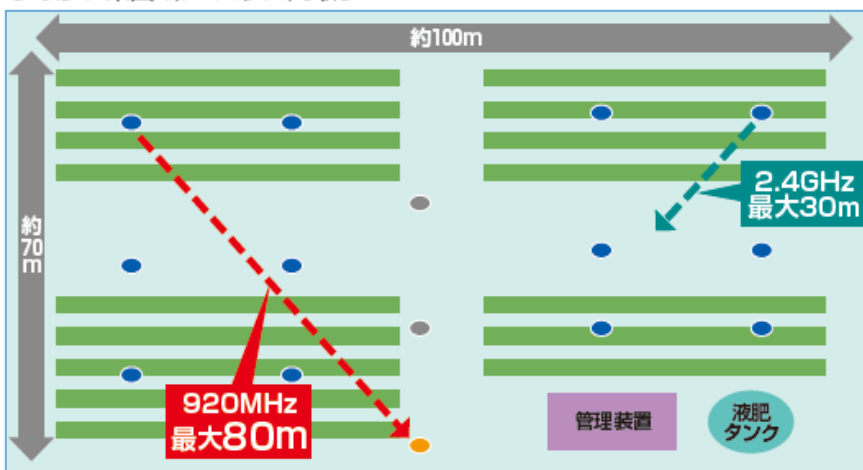
佐鳥電機株式会社

無線通信モジュール提供



920MHz
無線検証ボード

●あかい菜園・第二ハウス間取り



実証実験 温湿度CO₂センサー値を
親機へ転送

実験結果 高温多湿のハウス環境での
動作確認

【無線距離】
920MHz : 80m/Max
2.4GHz : 30m/Max

- センサー
- 親機
- 中継器

株式会社テック (スマートアグリ研究会)